

泌尿器科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の  
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腎移植前の脱感作療法に IVIG を使用した症例の調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 岩見 大基 （泌尿器科・助教）

[研究の目的] 本研究では、腎移植前の脱感作療法に IVIG\*を使用した患者さんの調査を行い、本邦における脱感作療法の実態を明らかにすることを目的としています。

\*IVIG：静注用人免疫グロブリン

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014 年 1 月から 2016 年 12 月の間に北海道大学病院泌尿器科で腎移植前の脱感作療法に IVIG を使用したレシピエントの方とそのドナーの方を対象とします。

○利用するカルテ情報

性別、生年月、原疾患名、合併症、既往歴、血液型、透析導入日、感作歴（過去の移植、輸血、妊娠の有無）、脱感作療法、免疫抑制療法に使用した薬剤投与日および投与量、IVIG 投与に関する有害事象および感染症、移植に関する情報（移植日、移植時年齢、移植時の体重、拒絶反応の有無、移植腎の生着、転帰）、検査データ（血清ウイルス検査、リンパ球交差試験、ドナー特異的 HLA 抗体）、血液検査結果、尿検査結果（尿量、蛋白）、ドナーに関する情報（レシピエントとの続柄、血液型、血清ウイルス検査）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 岩見 大基

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7853